

R18  
Adult only

# 傍

若無人でニート性な結と、  
自己犠牲体質で究極のお人好しな尾嶋。  
年齢も性別も違う二人が、ひよんなことから  
一つ屋根の下に。前作『親に捨てられたから、  
身体売ってゲームする。』とは少し違う。  
これは、はじまりの物語。







尾嶋さんこっち向いてくださいよー!

え?



俺は自分の性格が大嫌いだ。

ちひろ



違う違う! 普通に振り向いてどうすんすか!

いつものやつお願いしますよ!

あ、ごめんごめん!

よく言えばお人好し

悪く言えば流されやすい

尾嶋さーん!



よ、呼んだ?

しるっ

きゃーっ!

だからといって現状を変える程の勇氣もキツカケも無く

ただこれが最善なのだと言いつつ聞かせて今日も生きる。





ま、歳をとると  
大変なこと色々  
あるでしょう

お気持ち  
わかりやすよ

あつしも最近  
は足腰が...

あ、あの...



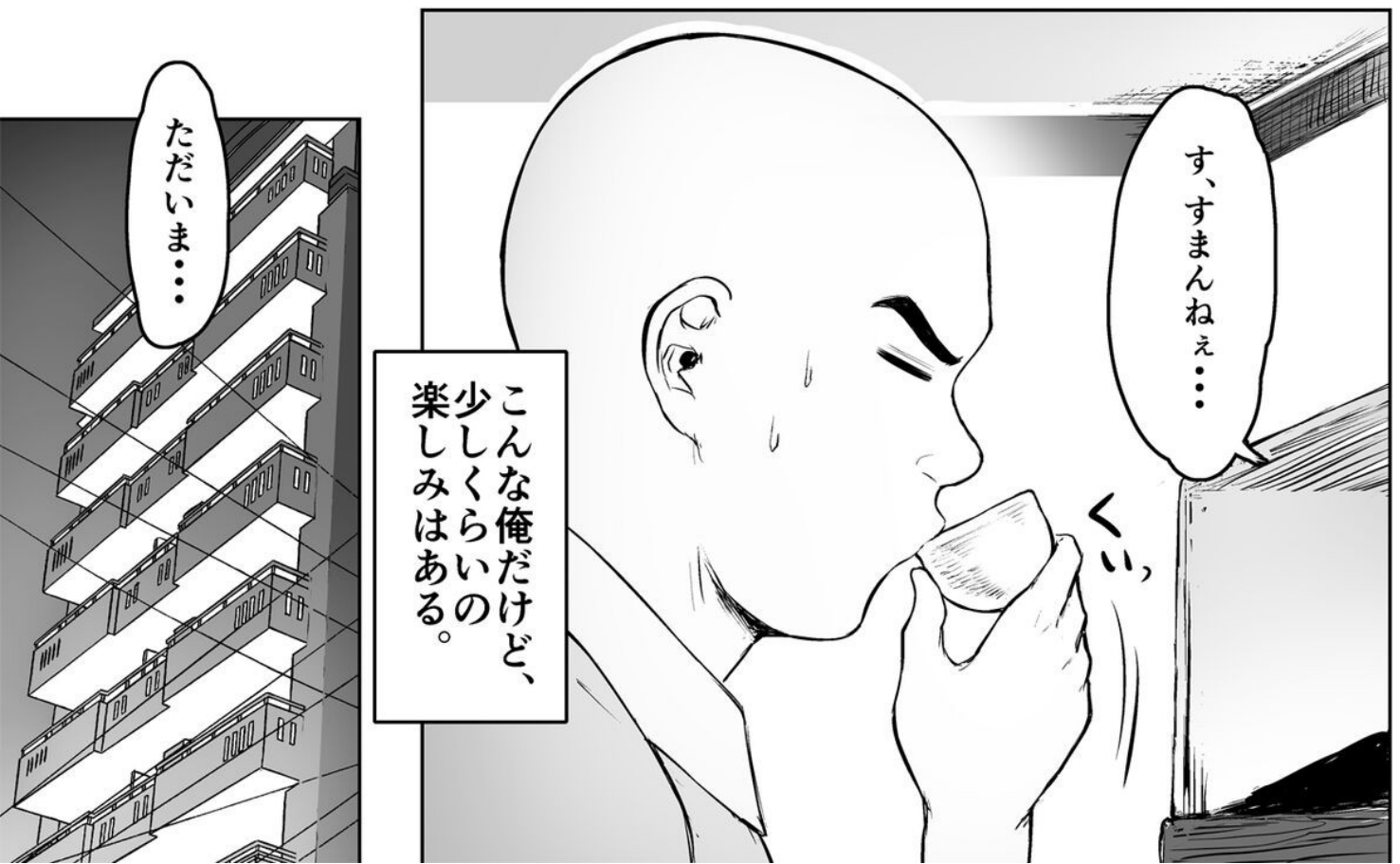
どうしたんで  
お客さん?  
浮かない顔して...  
職場の不満  
ですかい?

え、ええ。  
まあ...



自分、まだ28つす。

ぬあつ...



す、すまんねえ...

こんな俺だけど、  
少しくらいの  
楽しみはある。

ただいま...



お、今日もゾノさん  
インしてる！



それは学生時代から  
ずっとやり続けている  
ネットゲだ。

カ  
カ



聞いてくださいよ  
ゾノさんー！



それが最近  
知り合った  
ゾノさんという  
プレイヤーー



しばらくインしなかった  
時期や、なんとなく惰性で  
続けてる時もあったが、

今では明確に  
続ける理由がある。

おつかれっす  
ゾノさん！



緊急クエ終わったら  
聞きます。

くす

どうも。



期間限定クエスト！  
二人以上のプレイヤーが必要

だソロプレイヤー  
だった俺たちは

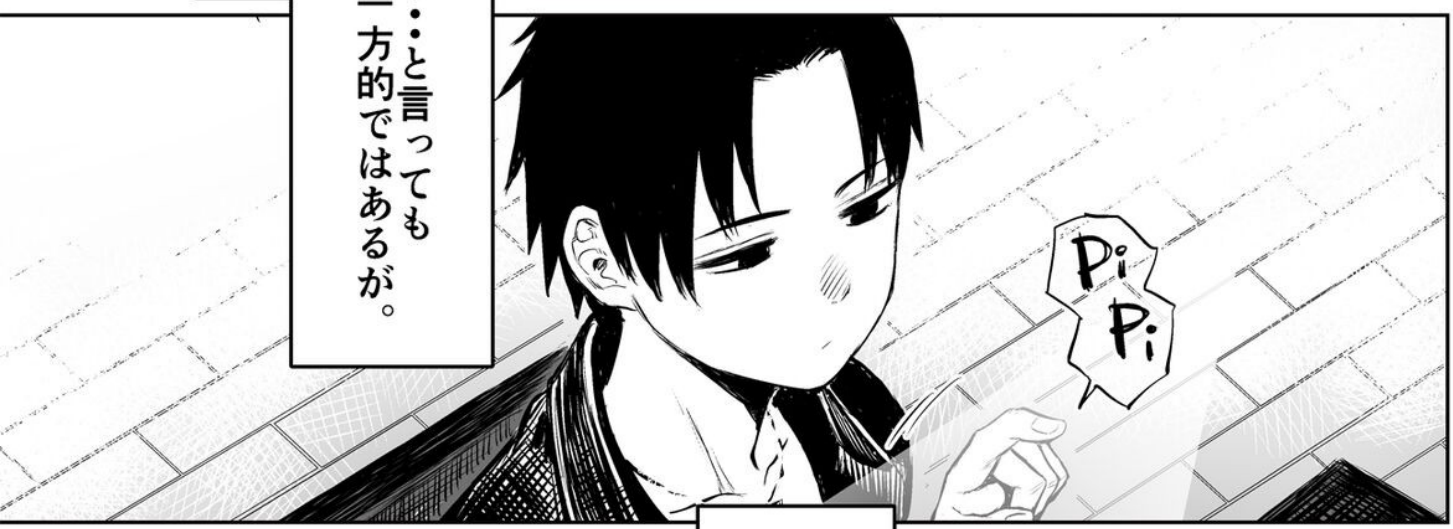
ひよんなことから  
一緒にクエストを  
回すようになり

お、了解ですW！  
んじゃ、いきますか！



今では職場の愚痴を  
聞いてもらえる程に  
なった。

・・・と言っても  
一方的ではあるが。



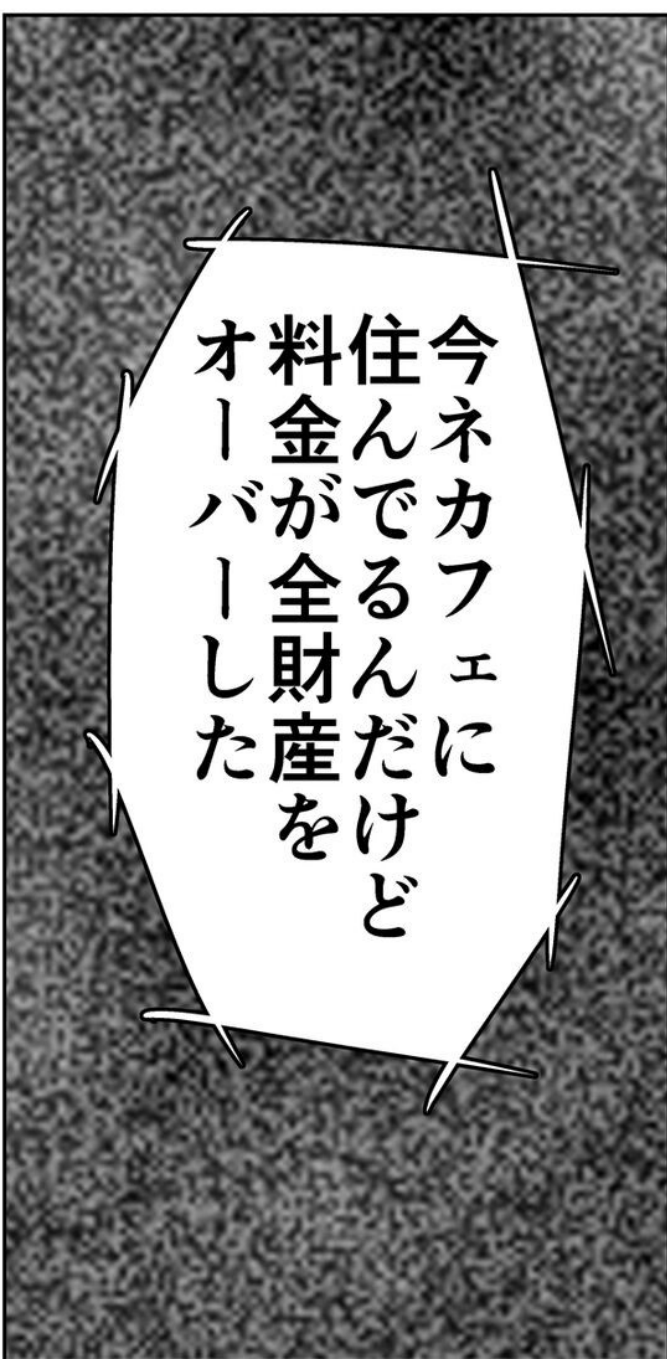
Pi Pi



それでもSNSで  
無為に発散するより  
繋がりを感ぜられて

独り身の俺には  
心地が良かった。







警察呼ばれそう  
助け



思えばその時の俺は  
どうかしていたの  
かもしれない。



顔も本名も知らない...  
ましてやネカフェ住みの  
人間なんて冷静に考えれば  
絶対ヤバイ。



でも...  
それだけの関係でも

ここで彼を見捨てれば、  
俺は俺でなくなるような  
気がしたんだ。

インターネット  
& カフェ  
極彩色  
24h



でもたった一つだけ  
確かなことがある。

それは……



この瞬間、  
俺は生まれて初めて

自分の性格に  
感謝したってことだ。

合計  
26,9820 円



さっきは思わず  
テンションが  
上がったが……  
しまったが……

よく考えると  
こんな風に女の子と  
二人きりなんて  
初めてだし……

というか、  
まさかゾノさんが  
女の子だなんて  
想像もしてなかったし！



この空気  
一体どう  
すれば……

本当に来るとは  
思わなかった

え？



あの時はさ…  
騙されてるかもって  
心配より

愚痴を聞いてくれる  
友達がいないくなる  
かもしれないって  
事の方が嫌だったんだよ



おじさんの事…

お人好しだとか  
頼られると断れないとか  
いつも聞いてはいたけど

まさかネットゲ  
フレンド程度の  
頼みでも来る  
なんてね

あはは…



だから気がつい  
時にはもう  
家を飛び出して  
てさ…

いやあ全く  
恥ずかしい  
話だよ

え？

〇〇〇

それじゃあさ…  
ついでにもう一つ  
頼まれてくれる？



見ての通り  
帰るところ  
無いからさ

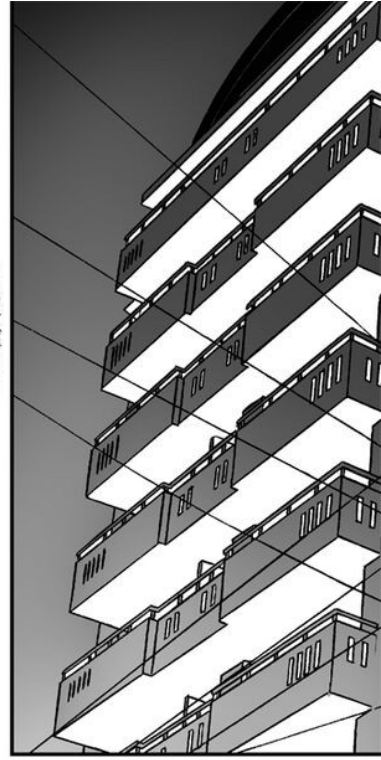
私……

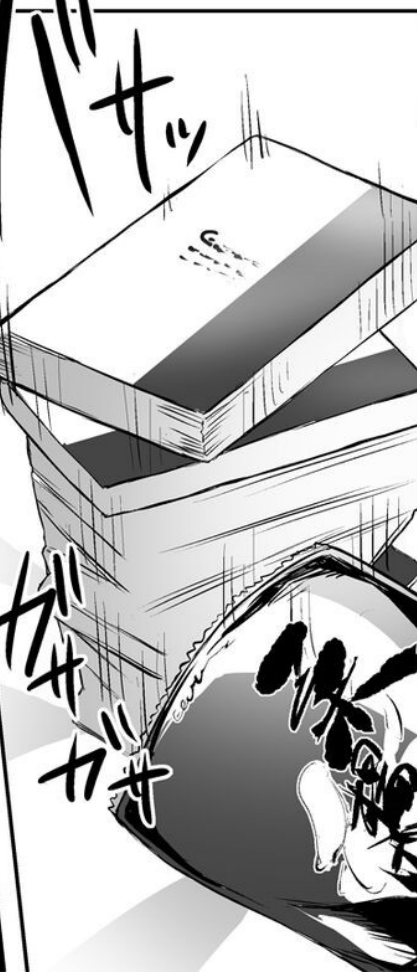
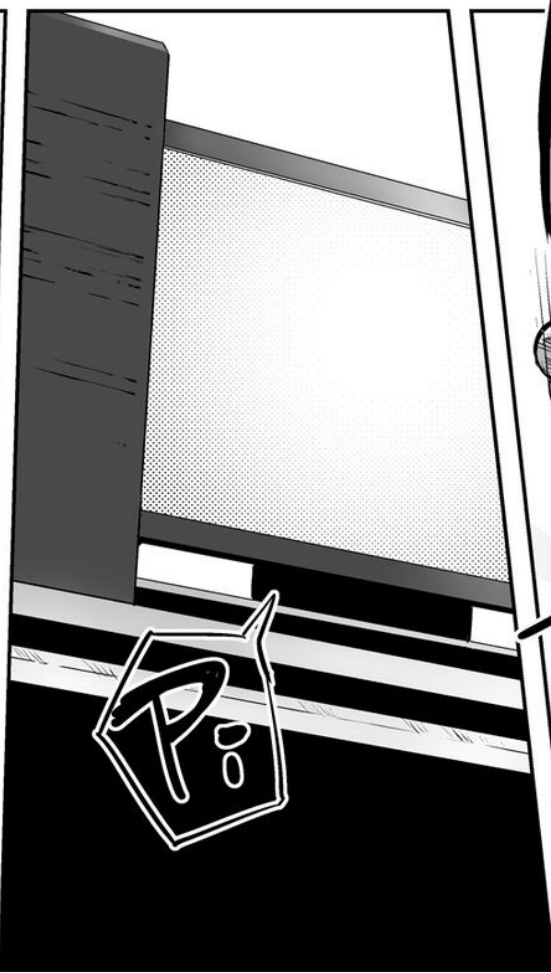
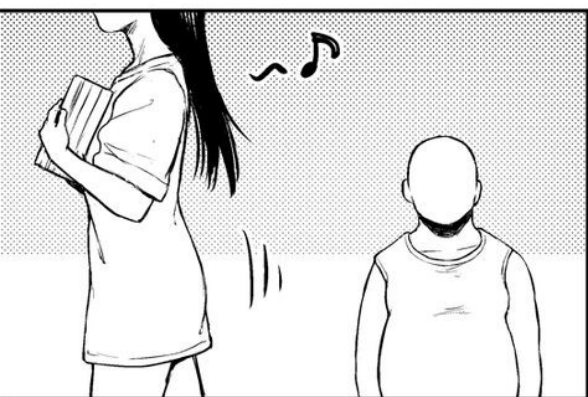


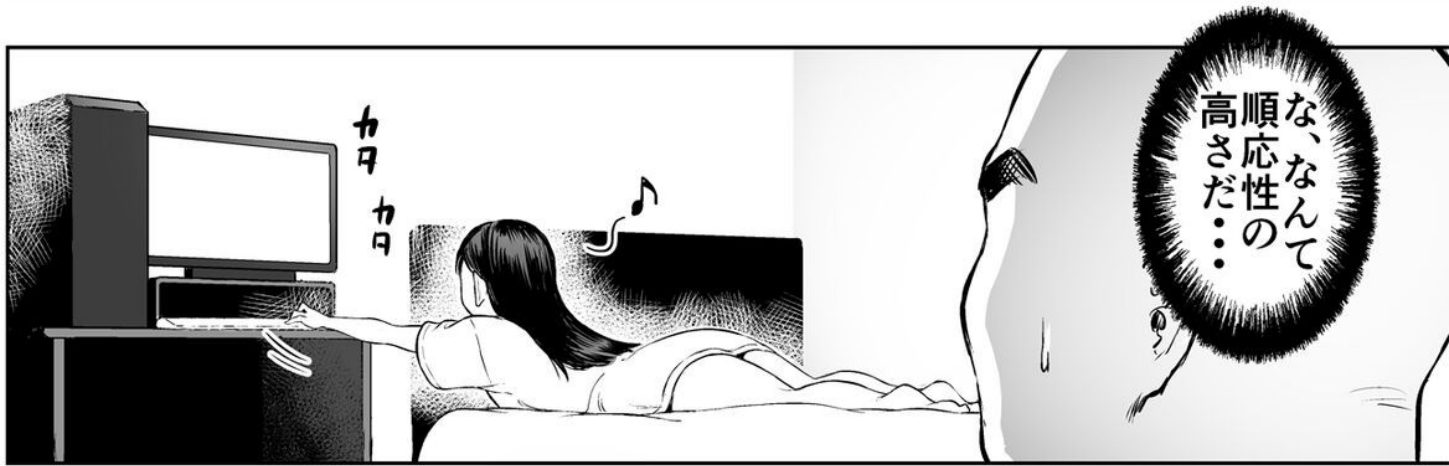
泊めてよ、  
おじさん家。

一人暮らし  
なんでしょ？

ゴメン……







すすすすす——...



もぞ...

ふおおおおおおお





なんか  
わからんけど……  
神様  
ありがとうございます……!



こ、これは本当に  
現実なのか……!?

こんなことが  
あってもいいのか  
……!?



……

じい……



あ、いや別にっ!

キラッ



さっきから何?

えっ!?



ボッキュー!!

ああっ!!



いや……  
別にいいけど。

えっ……？



こ、これは  
違うんだ！

別にそんな  
変なことを  
考えてたとか  
……！



セックス  
でしょ？

一回くらいなら  
別にいいけど。







本当にこれでいいのだろうか



家族はどう思う……？



もしこの子を傷つけてしまったら……？

このことがバレた時に俺の社会的地位は……？

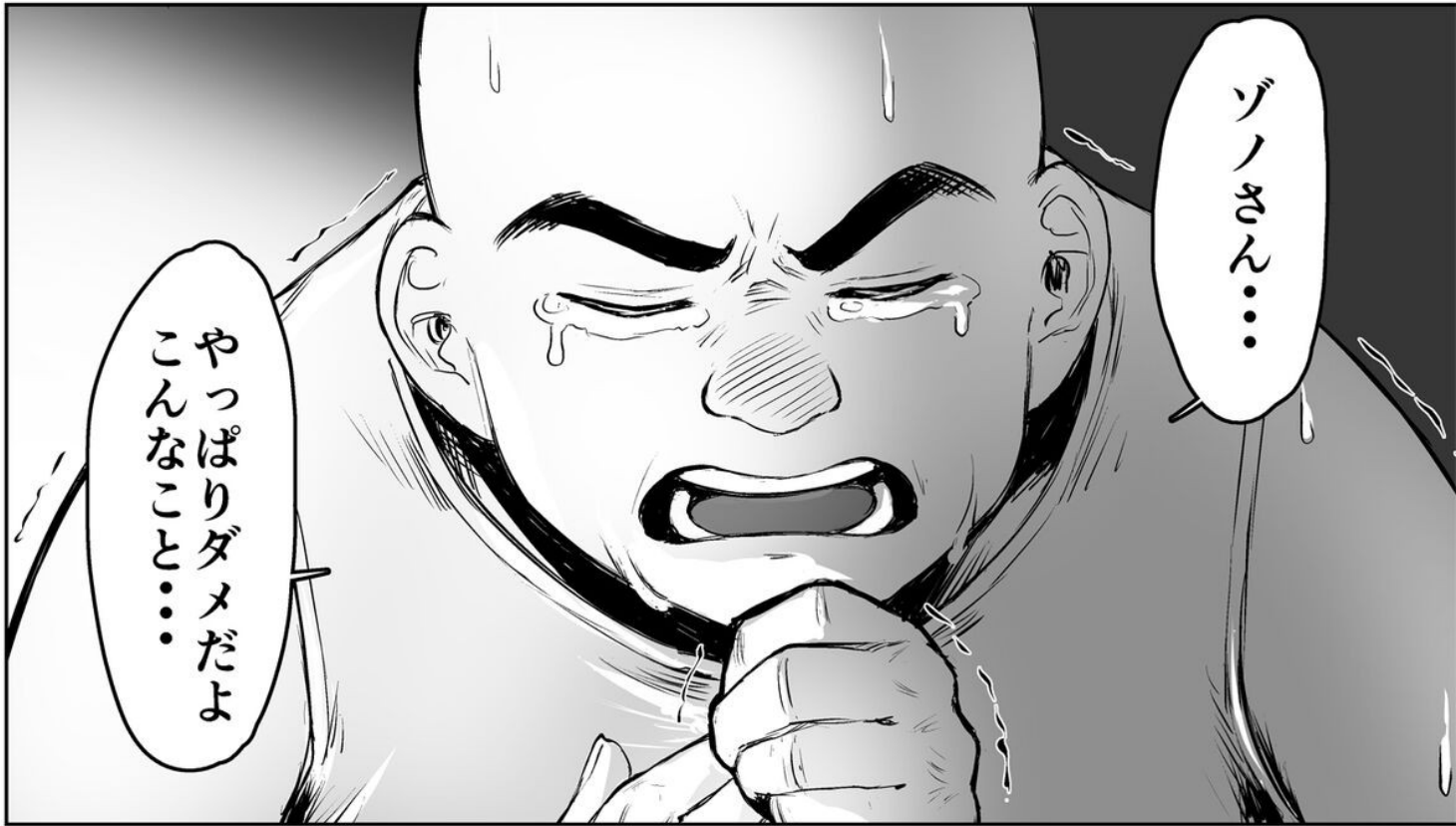


今、俺がやろうとしてることはとても卑怯な事なのではないだろうか……



だ、ダメだ……。

……？



ゾノさん……

やっぱりダメだよ  
こんなこと……



それを想うと  
俺は……

俺は……っ

……



それに君はまだまだ  
若いのにこんなところで  
体を売っちゃダメだ！

ご両親だって  
きっと心配してる

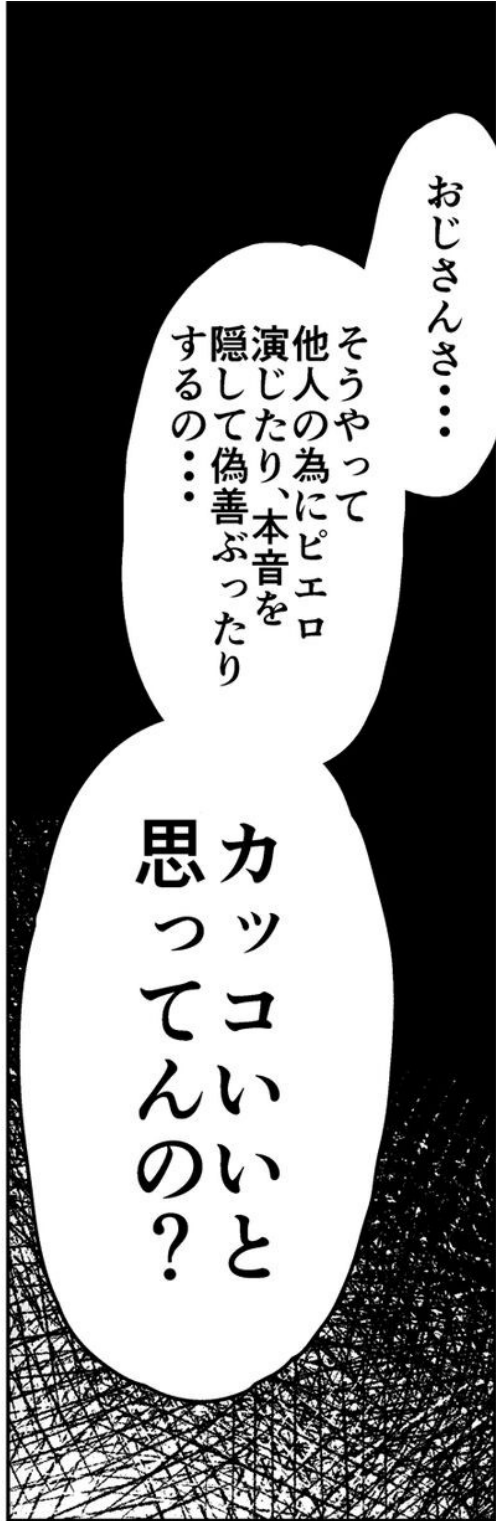


えっ……?



そういうの、  
辛気臭くて正直  
ひくんだよね。

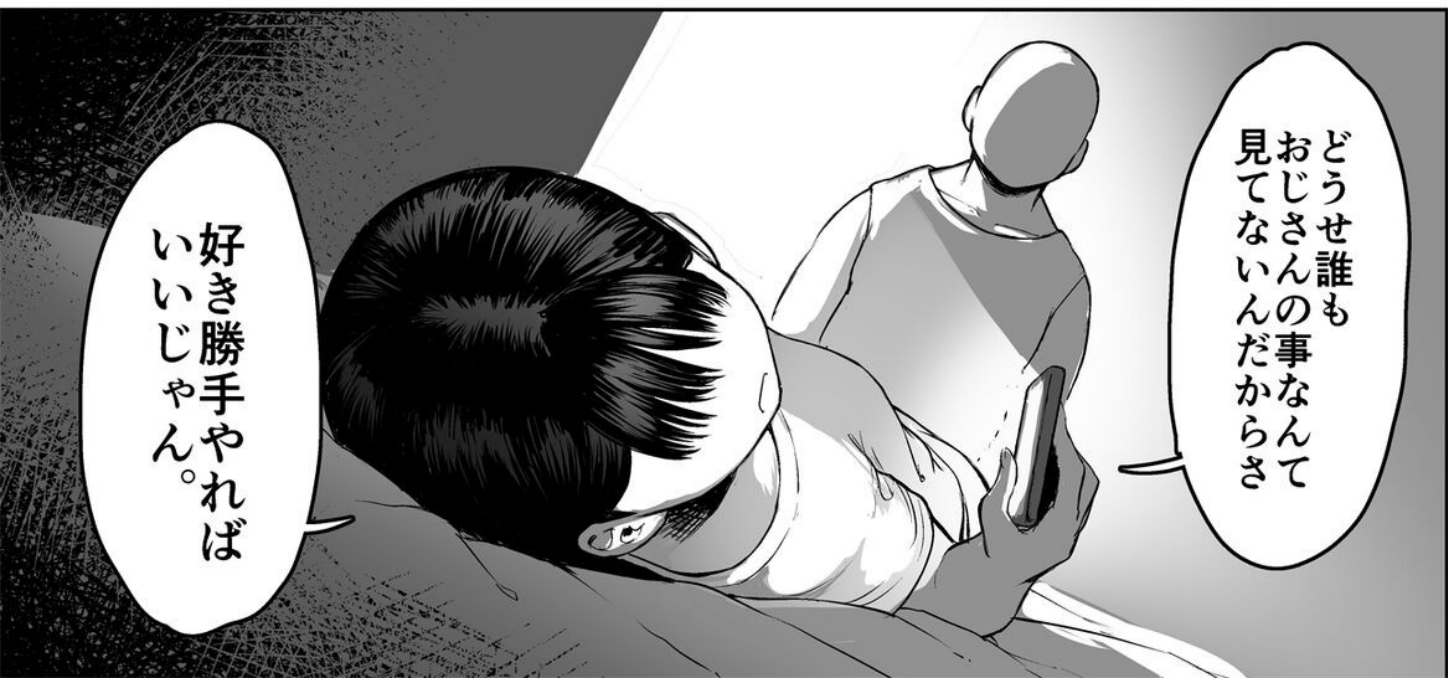
いつまでもそんな  
くだらないこと  
考えてるから世の中  
生きづらいんでしょ



おじさんさ……

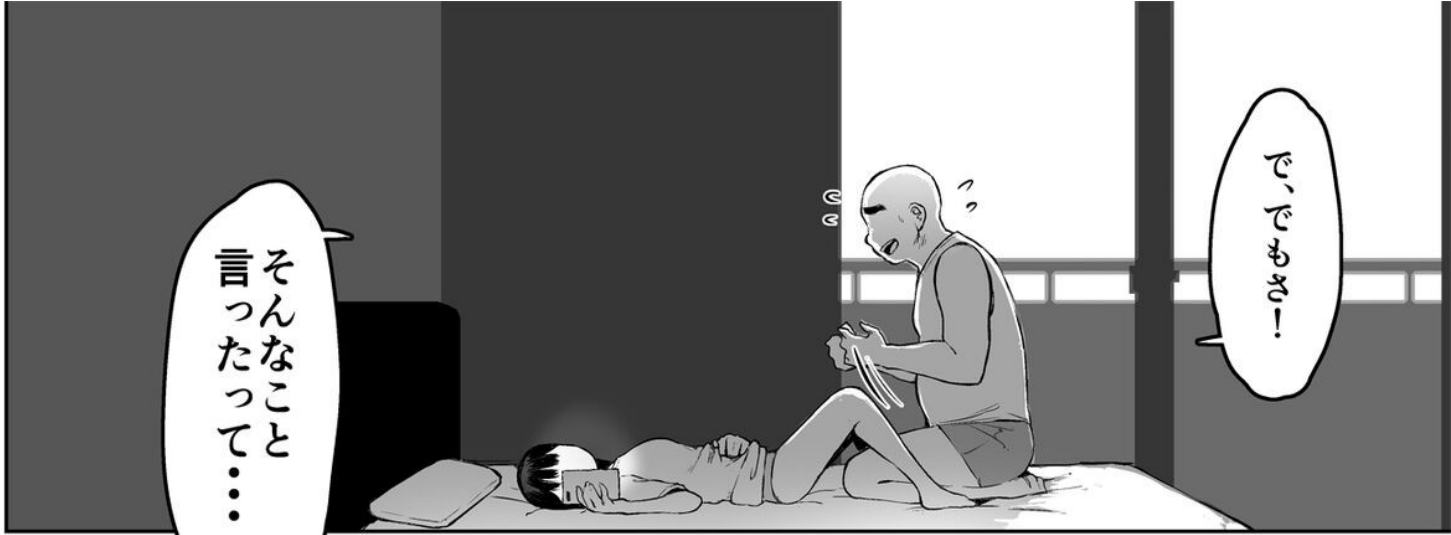
そうやって  
他人の為にピエロ  
演じたり、本音を  
隠して偽善ぶったり  
するの……

カツコいいと  
思ってるの？



好き勝手やれば  
いいじゃん。

どうせ誰も  
おじさんの事なんて  
見てないんだからさ



いっでもさー！

そんなこと  
言っちゃったって...



いっでもさー...

...いや

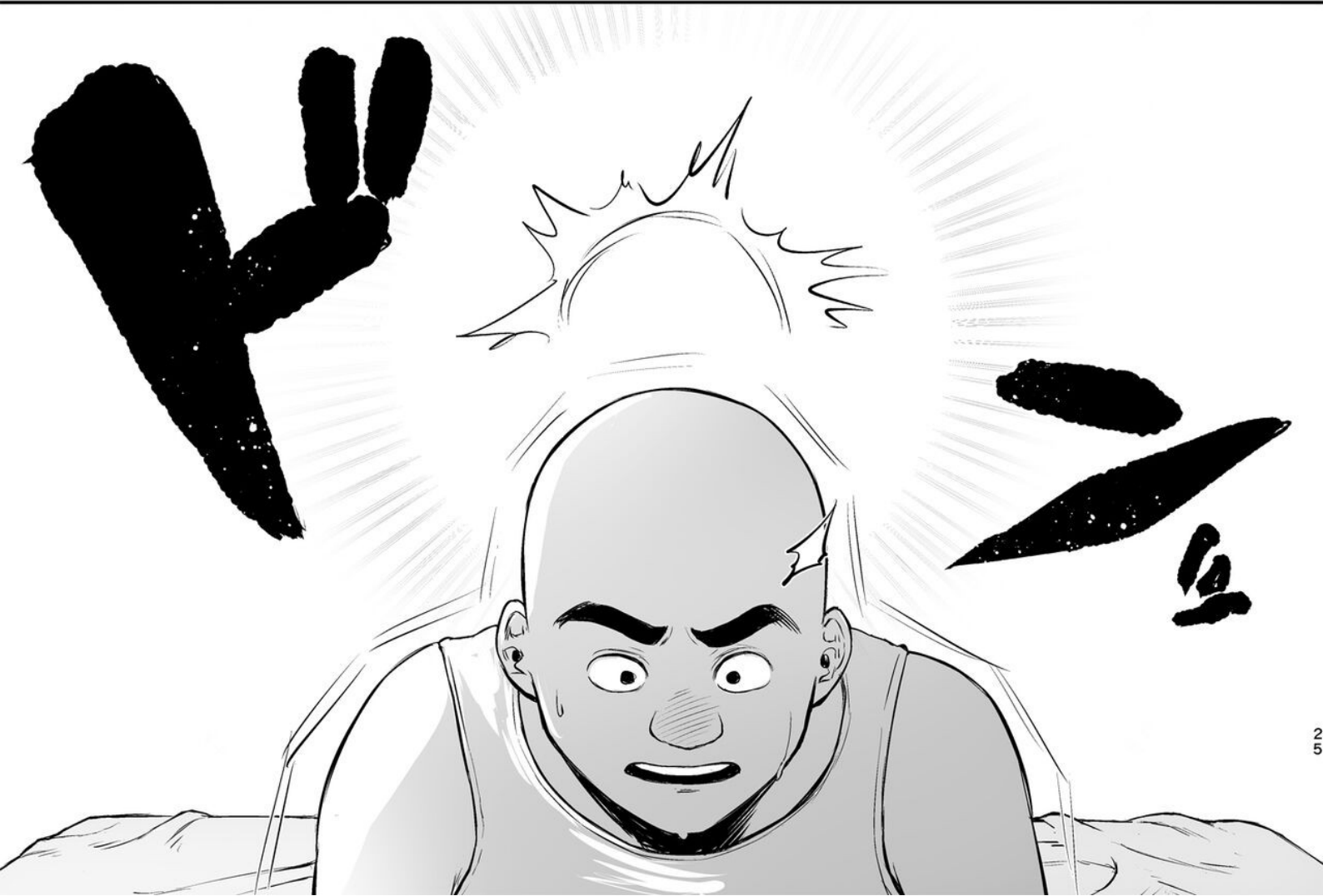
ゾノさんの  
言う通りだ。

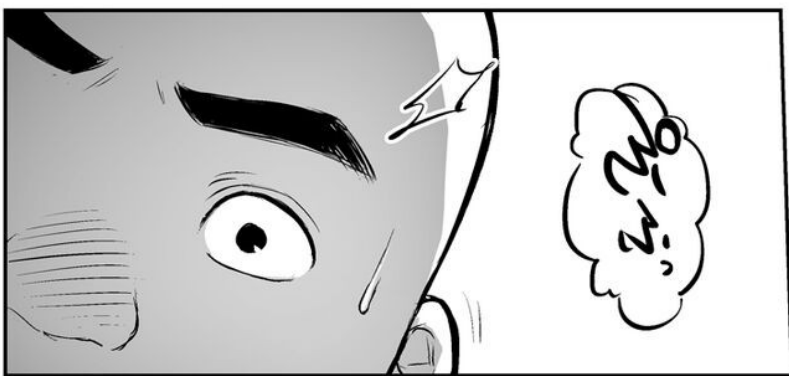
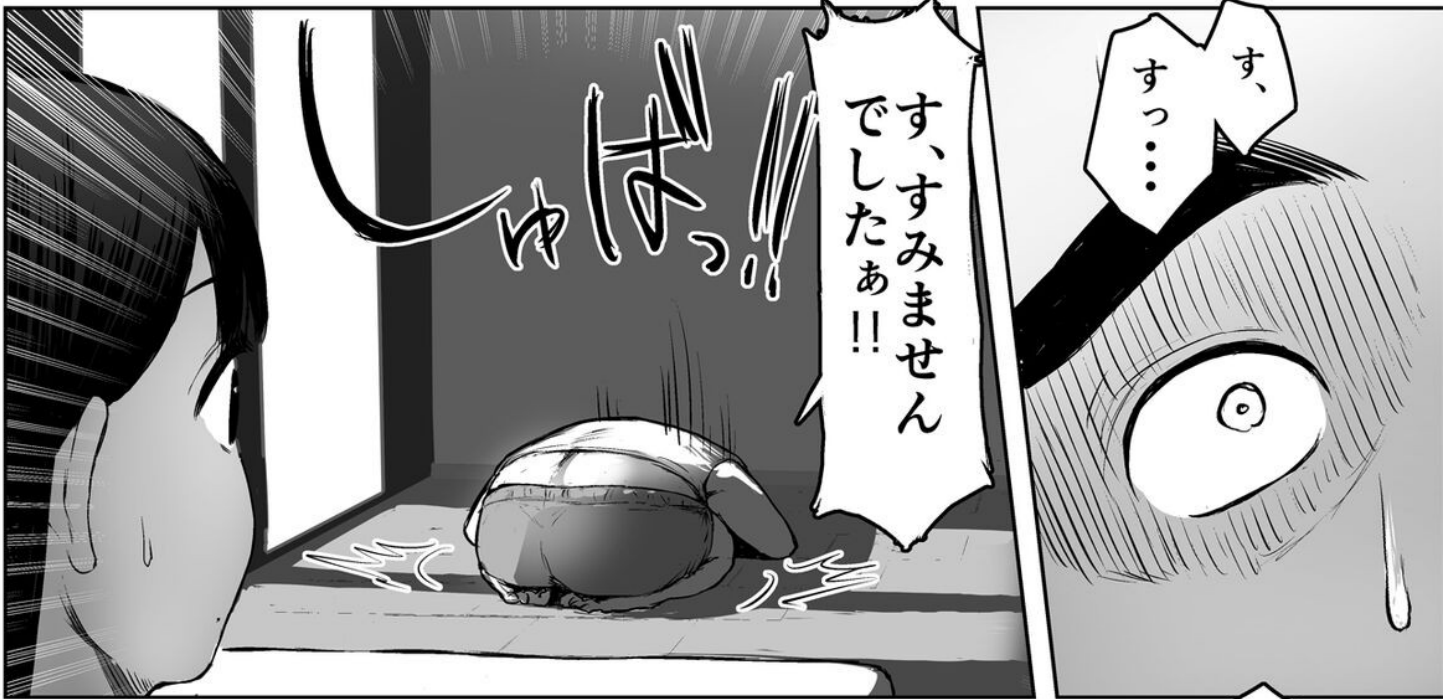


俺は今までずっと  
誰かの為に自分を  
殺してきたと  
思ってる。

でも本当はいっ  
でもない。

自分が傷つくのが嫌で、  
ありのままの自分を  
曝け出すのが怖くて  
自分を殺してたんだ...







いい歳した  
おじさんが...

みっともない  
格好して...

ほんと  
バカみたいっ

あははは

...



私の名前

「結」の方が  
呼びやすい  
でしょ



ぞっ...  
ゾノさん  
俺っ...!

ユイでいいよ



ゆっ...  
結ちやああん!

あははは

ちよっ!!

自棄水みたい

こ、これが  
女の子の…

…初めてなんだ。

お、お恥ずかし  
ながら…

か、

ちよつと…  
あんまりジロジロ  
見られるの気分  
良くないんだけど

い、いめん！

ね、ねえ  
結ちゃん

？



ゆ、結ちゃんの  
こころ……

舐めさせて  
貰ってもいい  
ですか……？

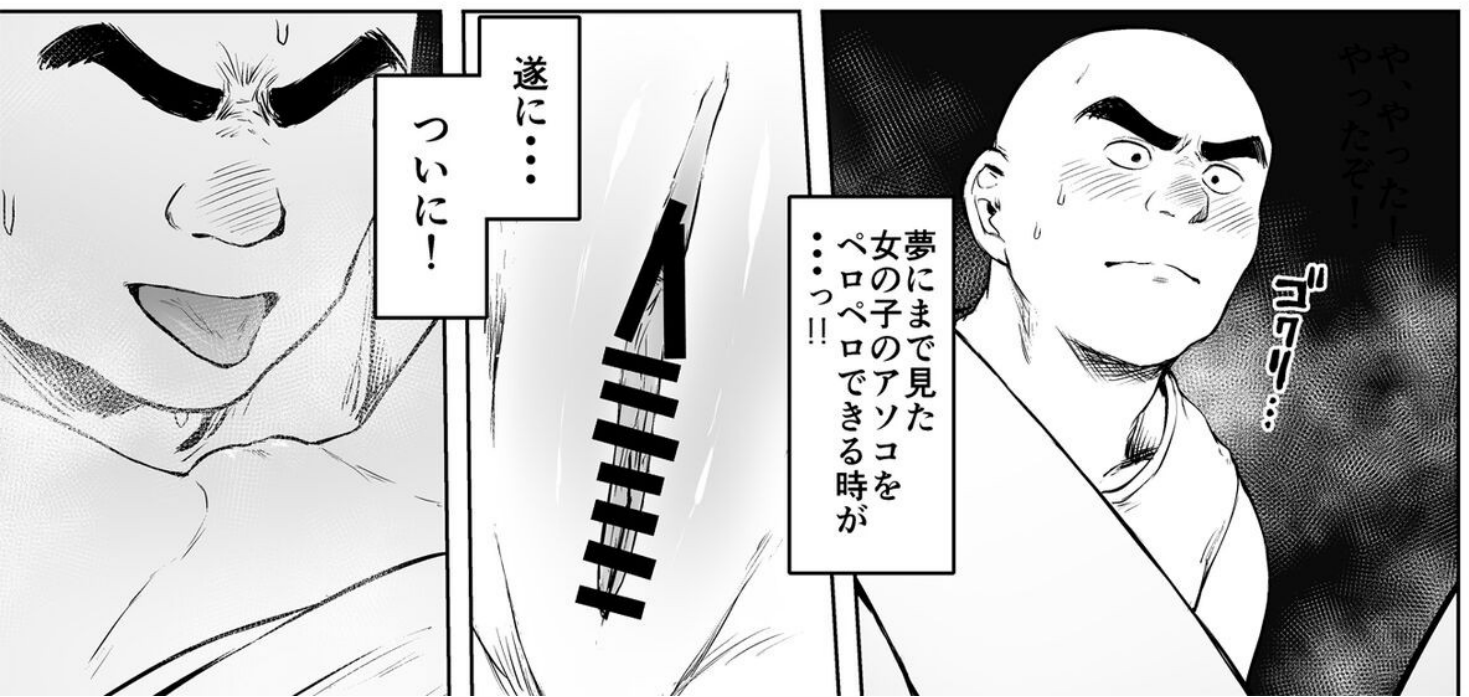


ええー……  
あんまりオススメ  
しないけど……  
お風呂に入りたい

だ、大丈夫っす！

……じゃあ  
いいけど  
後で文句  
言わないでね

も、勿論っす！



遂に……  
ついた！

夢にまで見た  
女の子のアソコを  
ペロペロできる時が  
……っ！！

アソコ……



：だから  
言ったじゃん  
やめた方が  
いいって

っっていうか  
普通に傷つく  
んだけど。

ごめん  
なごめん



いつか美少女の  
アソコを舐められる  
日があることを  
夢見て……

密かに勉強を  
続けてきたあの  
惨めな日々を無駄に  
しない為にも！



ぐっ……！  
俺どしたことが  
想像以上の衝撃に  
思わず……

でも、ここで  
諦めてたまるか！



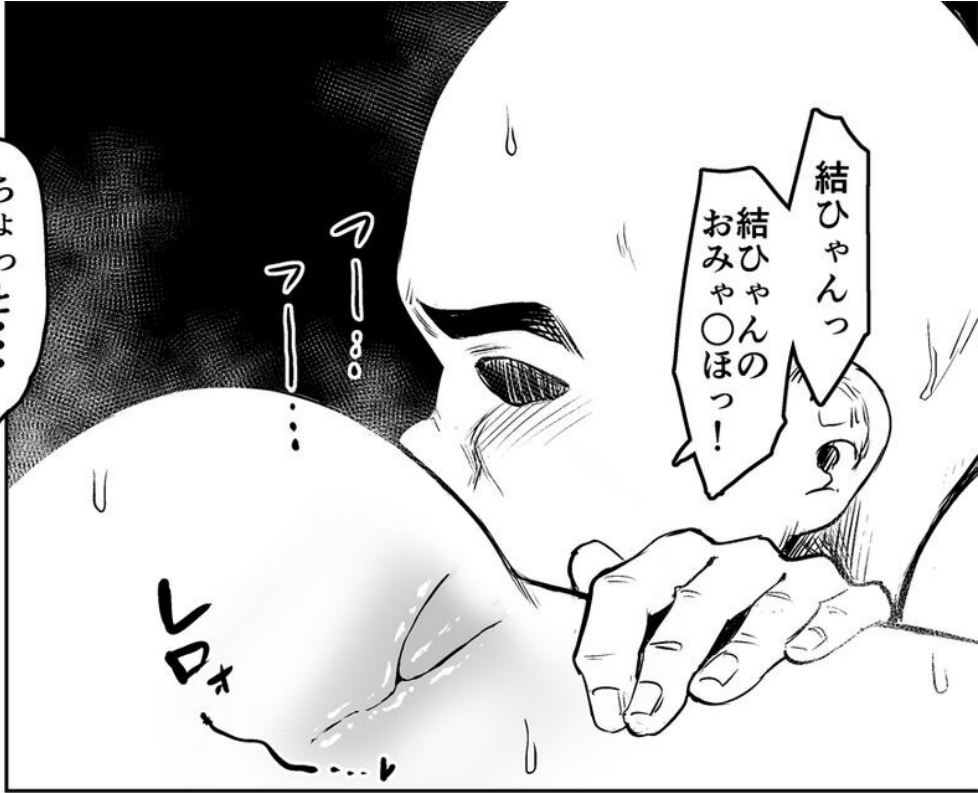






ちよつと...  
静かにしてよ

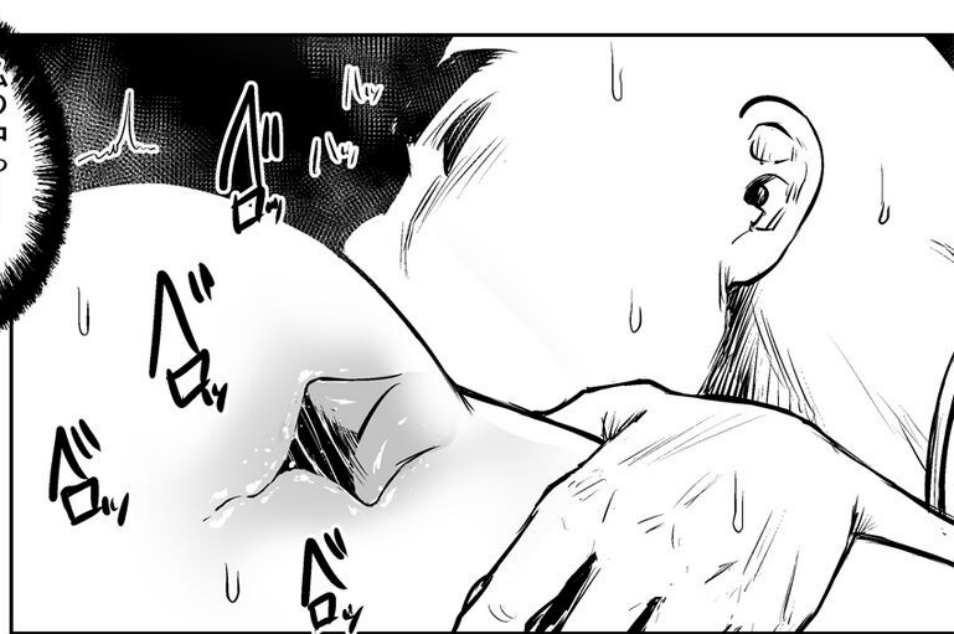
舌長...



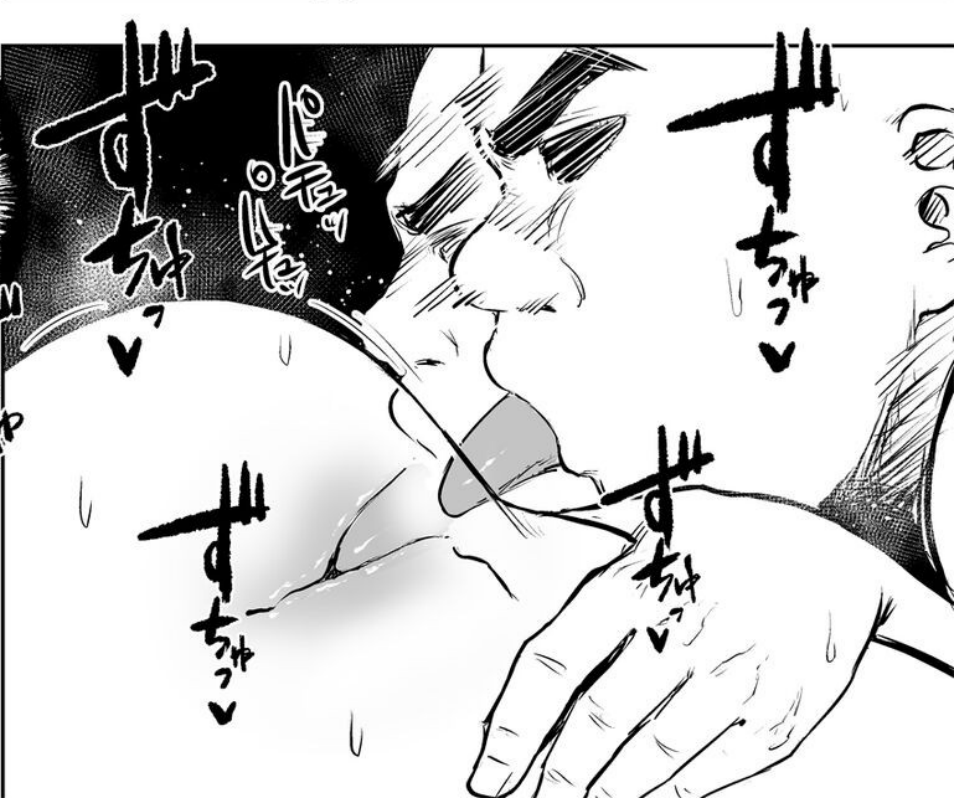
結ひゃんっ  
結ひゃんのお  
みゃ○ほっ!

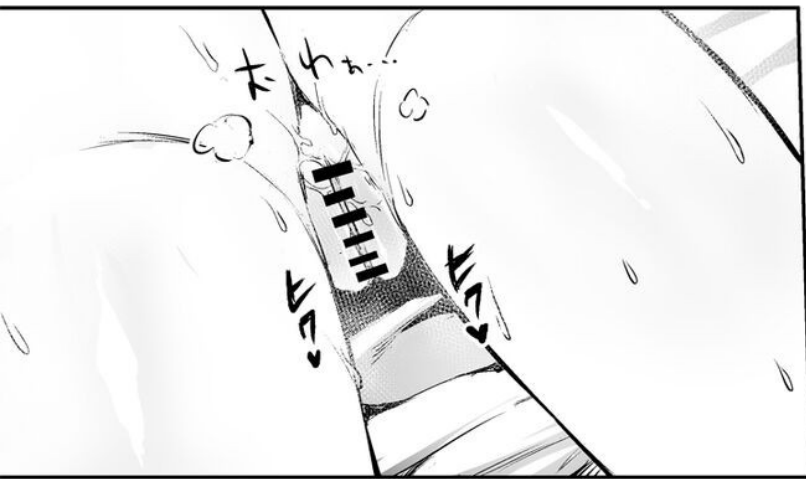


私の中...  
めちやくちやに  
舐め回されてるっ



そ、そこ...  
そんなら  
擦られたら  
またっ...







はっ  
...  
...

はっ  
...  
...



ご、ごめん！  
ごめんね  
結ちゃん！

退屈だったよね  
俺だけ勝手に  
楽しんで...

でふっ！

あーっ！！  
あーっ！！

あせあせ

パイ





は、挿入った...

...

...



こ、これが  
夢にまでみた  
女の子の感触……

なんて  
温かいんだ……



挿入ったよ  
結ちゃんっ!

い、痛くない?



……



こ、これが  
人のぬくもり  
なのか……っ

っ……



そ、それじゃあ  
動くね……?



ご、ごめん!

ちよつと、  
気味悪いん  
だけど……

……



そ、そうだ...

セックスというの  
は相手がいって初めて  
成立するもの...

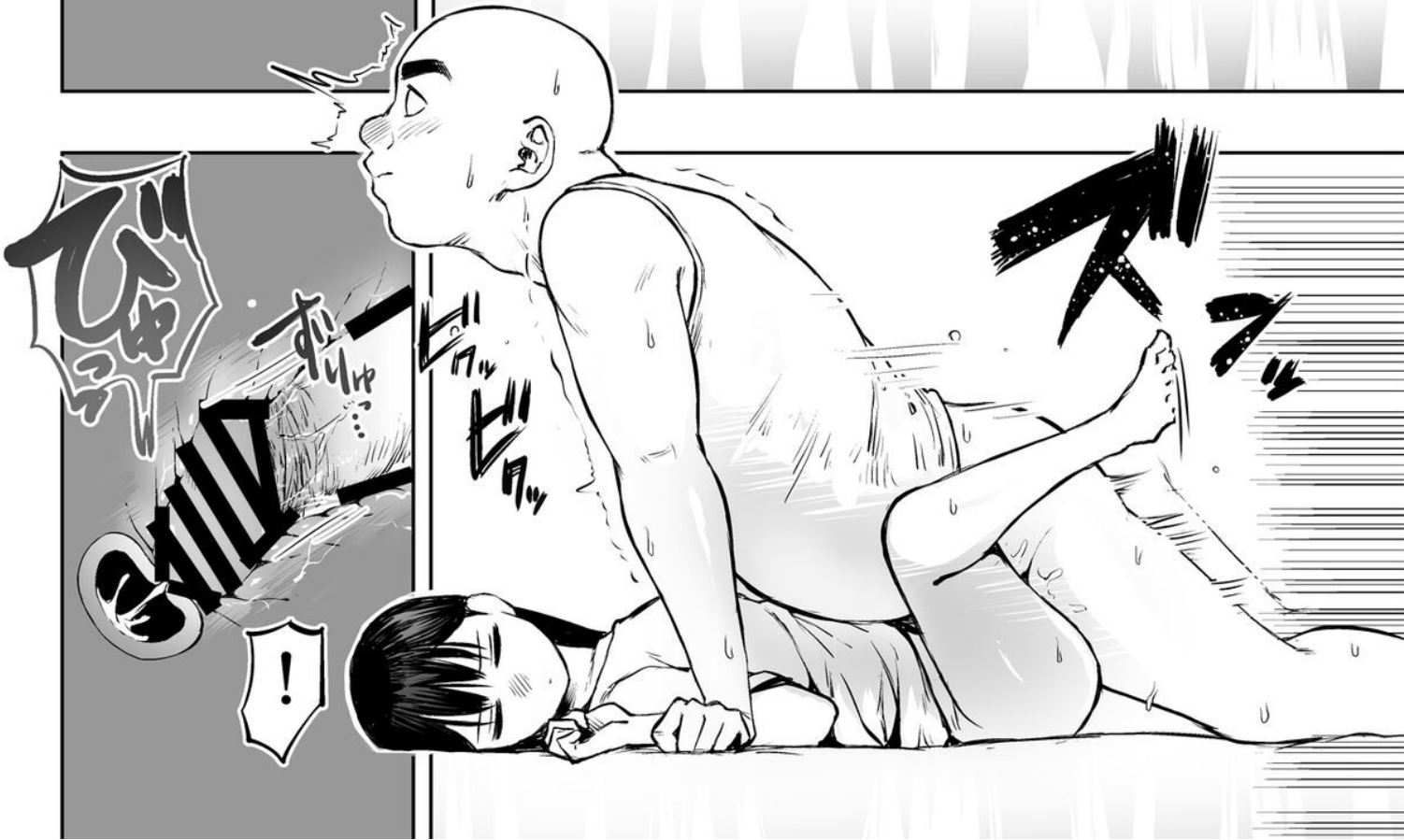


ぬるー



結ちゃんにも  
気持ちよくなって  
もらう為にも  
じっかりと...

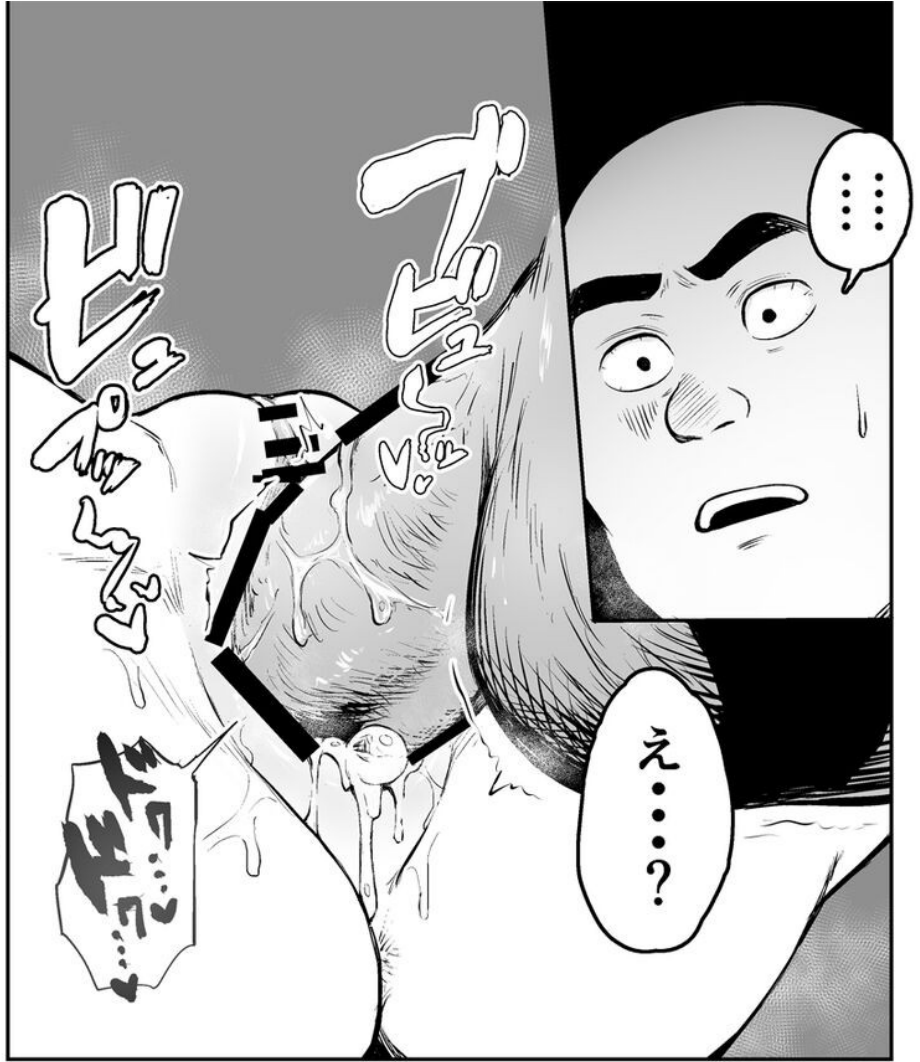
フ...



びん

びん

!





だからさ……  
いい加減泣くとか  
やめてくんない？  
みつともなくて  
見られない。



もういいよ。  
別に危険日でも  
ないし……  
ちゃんと忠告  
してなかった  
私も悪いし。



でも俺、  
悔しくて……  
折角結ちゃんが  
エッチさせて  
くれたの……  
あんなにすぐに  
イッちゃうなんて……

そっちかよ……



……えっ？

あーもう、  
わかった  
わかった。



これからしばらく  
居候させてくれるなら  
明日もまた  
させてあげる。



え、ええっ!?

ほんとに  
良いの!?

その代わり私、  
仕事も家事も  
一切しないから  
そのつもりで。

あと、ちゃんと  
ゴムも買ってきて

お、お任せ  
ください!



こうして  
俺と結ちゃんの  
奇妙な共同生活が  
始まった。

これから  
よろしくね  
結ちゃん!

がんばっ

うっとうしい。

うぎっ...



しかし、  
一見幸せに見えた  
この生活が...

まさか  
あんな終わり方を  
迎えることは  
なろうとは

今の俺にはも  
まだ知る由も  
無かった。

# あとがき

この度はご購入ありがとうございます。  
今作は以前頒布した『親捨て〜』の正式1話といった感じです。  
わかりやすく言うならば、前は「親捨て〜」の読切版で、今回が連載の1話目みたいな感じです。なので、一応この先も続けて2話3話と続けていくつもりです。気長にお待ちいただければ幸いです。

電子版での配信も行っていますが、個人的にはコミティアなどのイベント出展の為に作品を仕上げていますので、もし私の作品を気に入って頂けたのであれば、ぜひ即売会へ来ていただけると嬉しいです。(SNSは苦手なので直接会いに来てくださる方がお話できると思います。)

最後になりましたが、これからも結ちゃんはじめ我が子共々よろしく願い申し上げます。

オミズチヒロ

## 奥付

親に捨てられたから、仕方なく身体売ってゲームする。①

発行日: 2022/11/27

発行人: オミズチヒロ

連絡先: [by.danji@gmail.com](mailto:by.danji@gmail.com)

印刷所: サンライズパブリケーション

